

# 2014（平成26）年度事業計画

法人の名称 特定非営利活動法人 アンガージュマン・よこすか

## 1 事業活動方針

神奈川県立青少年センター青少年サポート課のフリースペース等事業費補助金を活用し、平日の相談業務を行う。今年度は、夜間に加え昼間にも相談を行う。

前年度に引き続き、「社会的居場所づくり事業」を横須賀市生活福祉課より受託する。また、「シェアハウス運営事業」を横須賀市保健所健康づくり課、こども青少年支援課の補助金を活用し、協働して行う。経済格差による教育格差の是正、ひきこもりの若者の自立支援に継続的に取り組む。

新規事業として、（一社）横須賀建設業協会と協働し、「古本回収プロジェクト」を開始する。一般市民から寄付された古書を古書店に買い取ってもらい、代金を運営資金に充当するとともに、若者の社会体験の機会とする。

また、（振）上町商盛会商店街より、商店街ツアー事業を受託する。

認定NPO法人の認証を申請する。神奈川県及び横須賀市の指定を申請し、寄附者にとって寄附しやすい環境を整える。

## 2 各事業計画

### (1) 学校外で育つ子ども達及び孤立する若者への居場所の提供

- ・内容 不登校の子ども及びひきこもりの若者の居場所作りを進める。安心して過ごせる空間と時間を保障し、次のステップへ進む力を蓄える。また、課外活動も行い、心身の充実を図る。
- ・日時 通年
- ・場所 当法人フリースペース他
- ・従事者員数 2名（島田、石井）
- ・対象者 不登校の子どもとひきこもりの若者20名 延べ500名
- ・支出見込額 653,000円

### (2) 不登校及びひきこもりの子ども・若者とその家族に対する支援活動

#### ア) 働きたい若者たちへの就労支援事業

- ・内容 若者が一般社会において必要な知識、経験を積むことを目的として座学と実践を行う事業。はるかぜ書店や山形物産市、商店街において、研修を行う。今年度は新たに、古本回収、商店街ツアー補助等においても研修を行う。ラッピング講座に加え、新たに読み聞かせ講座を実施する。
- ・日時 通年
- ・場所 当法人フリースペース・はるかぜ書店
- ・従事者員数 7名（島田、石井、萩原、為崎、高橋、川口、河村）
- ・対象者 ひきこもりの若者15名 延べ550名
- ・支出見込額 1,119,000円

#### イ) 不登校及びひきこもりの子どもを持つ親たちへの支援事業

- ・内容 不登校やひきこもりの子どもを持つ親が集まり、相互に助言・相談を行う自助的な交流を支援する事業。
- ・日時 通年（毎月第2日曜日）
- ・場所 当法人フリースペース・haru cafe
- ・従事者員数 2名（島田、石井）
- ・対象者 正会員及び教育、子ども等についてさまざまな悩みをもつ人々と教育関係者や当法人に関りをもつ方々10名 延べ60名
- ・支出見込額 80,000円

### (3) 子ども・若者の学習の支援活動

#### ア) 子ども・若者の学習不安への支援活動

- ・内容 不登校、発達障害、生活保護受給世帯および学習不安を抱く子ども・若者に安心して学べる機会を提供する事業。学校の授業の補習、定期試験対策、高校受験、高卒認定試験対策、大学受験等のニーズに即した支援を行う。
- ・日時 通年
- ・場所 当法人学習スペース

- ・従事者員数 12名（島田、石井ほか非常勤職員10名）
- ・対象者 学習に不安を抱いている児童・生徒・若者35名 延べ300名
- ・支出見込額 4,585,000円

イ) 不登校・進路相談会への参加

- ・内容 神奈川県教育委員会や横須賀市教育委員会が主催する不登校の進路相談会等に参加する。
- ・日時 6月、10月、2月
- ・場所 横須賀市内、小田原市内、神奈川県立青少年センター
- ・従事者員数 2名（島田、石井）
- ・対象者 正会員及びNPO法人・一般市民550名
- ・支出見込額 80,000円

(4) 子ども・若者とその家族・教育関係者・学生・市民の交流の機会及び場の提供

- ・内容 当法人の活動の一端を担うボランティア・プロボノを受け入れる。横須賀市立市民活動サポートセンターと連携し、ボランティアの受け入れ、交流を行う。県立修悠館高等学校より単位認定プログラムの受け入れを行う。近隣の小中高等学校より、キャリア教育の一環として職業体験や仕事調べの受け入れを行う。
- ・日時 通年
- ・場所 当法人フリースペース、はるかぜ書店、商店街等
- ・従事者員数 2名（島田、石井）
- ・対象者 正会員及び一般市民60名 延べ550名
- ・支出見込額 82,920円

(5) 教育や不登校・ひきこもり等に関する相談及び情報提供

- ・内容 当法人の活動を生かした実践的な経験に基づく相談を行うとともに、今年度は相談員を配置し、専門的な視点からの相談も実施する。
- ・日時 通年
- ・場所 当法人相談スペース、神奈川県内
- ・従事者員数 3名（島田、石井、吉本）
- ・対象者 正会員及び教育・子ども等について悩みをもつ人々200名 延べ400名
- ・支出見込額 893,000円

(6) 他の市民活動団体との交流活動

- ・内容 山形県、神奈川県及び横須賀市等のNPOとの交流を行う。上町商店街の活性化を図るため、商店街事業の一端を担うとともに、上町イベント実行委員会に参画する。また、商店街次世代リーダー養成講座（U.S.N.）においては横須賀市内の商店街関係者と交流を図り、横須賀市域の商店街の活性化の方策を練る。
- ・日時 通年
- ・場所 当法人内、横須賀市内及び神奈川県各地
- ・従事者員数 4名（島田、石井、萩原、伊藤）
- ・対象者 NPO法人と一般市民250名
- ・支出見込額 746,000円

(7) 教育・不登校・ひきこもり等についてのシンポジウム・講演会の企画運営

- ・内容 不登校やひきこもり等子ども・若者に関する社会的課題について、講演等を行う事業。今年度は実施しない。
- ・日時
- ・場所
- ・従事者員数
- ・対象者
- ・支出見込額 0円

## (8) 就労を目指す若者に対する支援活動

### ア) 就労支援研修事業

- ・内容 ひきこもりの若者たちの就労支援研修の場として、はるかぜ書店、harucafe及び地域お助けサービスを運営する。上町商店街および上町イベント実行委員会より商店街事業として、以下の事業の運営を受託する。桜まつり(4月)、灯ろうまつり(7月)、収穫祭(10月)、よこすかハロウィンフェスティバル(10月)、よこすか産業まつり(11月)など。  
また、新たに商店街ツアーの運営を受託する。  
新規事業として、(一社)横須賀建設業協会と協働し、「古本回収プロジェクト」を実施する。
- ・日時 通年
- ・場所 はるかぜ書店、harucafe、上町商盛會商店街、横須賀市内
- ・従事者員数 4名(島田、石井、萩原、伊藤)
- ・対象者 正会員及び一般市民20,000名
- ・支出見込額 5,037,000円

### イ) 共同生活研修事業

- ・内容 ひきこもりの若者が共同生活を行い、生活の技術を学び自立に向けた取り組みを行うシェアハウスを運営する。
- ・日時 通年
- ・場所 当法人シェアハウスかわい荘
- ・従事者員数 4名(島田、石井、萩原、伊藤)
- ・対象者 正会員及び一般市民16名 延べ16名
- ・支出見込額 4,200,000円

## (9) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

- ・内容 不登校・ひきこもり等に関する講演会に講師を派遣し、課題に対する理解を促進する。
- ・日時 通年
- ・場所 神奈川県内
- ・従事者員数 2名(島田、石井)
- ・対象者 正会員及び一般市民120名
- ・支出見込額 93,000円